

## 令和4年度 第7回理事会議事録

公益社団法人日本ホッケー協会

1. 日 時 令和4年10月31日(月) 19:00開始

2. 場 所 ZoomによるWeb会議

3. 出席者 理事17名中、理事16名 監事1名

(理事) 三須 和泰、石川 伸男、平尾 豊、渡辺 健一、多氣 洋平、  
仁賀 建夫、奥田 竜子、柿田 亜矢子、奥田 好廣、安枝 和子、  
久保 克敏、高瀬 美保、箸本 明雄、桜木 由美子、埴岡 隆、  
小林 真由美

(監事) 田中 誠

4. 開会宣言

定刻、坂本事務局長が開会を宣言した。

5. 開会のご挨拶(三須会長)

6. 定足数の発表

(1) 坂本事務局長が理事17名の内16名出席しているので本理事会は定款第39条の規定に定める定足数を満たしており、適法に成立した旨を告げた。

(2) 定款第38条に基づき三須和泰会長が議長に選出された。

(3) Zoom会議により出席者の音声即時に伝わり、一堂に会するのと同様に適時・的確な意見表明が互いにできる状態となっていることが確認された。その後、議案の審議に入った。

7. 審議事項

① 第一号議案 コンプライアンス委員会委員の選任について

箸本理事から、前回の理事会でコンプライアンス委員会の設置とコンプライアンス規程の承認がされたため、コンプライアンス委員につい

ては、本理事会で承認しコンプライアンス委員会発足の運びとなることが説明された。委員名簿については、事前配付の案に基づき説明がされた。

続けて坂本事務局長から、組織図にコンプライアンス委員会を追記することが説明された。

議長が承認を求めたところ、全員賛成で承認された。

- ② 第二号議案 令和4年度ガバナンスコード対応について  
奥田竜子理事から、事前配付の資料に基づき、申請内容・昨年度からの変更・修正点について説明がされた。

議長が承認を求めたところ、全員賛成で承認された。

- ③ 第三号議案 利益相反管理規程について  
箸本理事から、事前配付された利益相反規程案に基づき、複数の例題を示しながら説明がされた。

議長が承認を求めたところ、全員賛成で承認された。

- ④ 第四号議案 第一次補正予算について  
萬納財務統括部長から、事前配付の資料に基づき説明がされた。

議長が承認を求めたところ、全員賛成で承認された。

- ⑤ 第五号議案 令和5年度国内競技大会予定について  
渡辺理事から、事前配付された2023年度国内競技会 主催・共催計画案の資料に基づき、説明がされた。  
続いて坂本事務局長から、画面上で資料を示して補足説明がされた。

議長が承認を求めたところ、全員賛成で承認された。

- ⑥ 第六号議案 NTC（ナショナルトレーニングセンター）について  
坂本事務局長から、事前配付の資料に基づき、以下2点について説明がされた。

- ・令和5～6年度については、引き続き川崎重工ホッケースタジアムを競技別強化拠点施設とし、各務原市に対して継続して事業受託を依頼する。
- ・令和7年度以降については、東京2020オリンピック競技会場となった大井ホッケー場への変更を、引き続き重要な課題として検討する。

議長が承認を求めたところ、全員賛成で承認された。

⑦ 第七号議案 インドアホッケーの代表選考ガイドラインとHCの選考について

渡辺理事から、事前配付資料に基づき、インドアホッケーの日本代表選手選考のガイドラインと、男女HCの選考について説明がされた。男子シニアチームHCは中條友博氏、女子シニアチームHCは三浦恵子氏の就任が報告された。

議長が承認を求めたところ、全員賛成で承認された。

8. 報告事項

①男女日本代表チームの活動について

平尾常務理事から、サムライジャパンの海外大会への参加、さくらジャパンの合宿、海外大会への参加、オーストラリア遠征が予定されていることが報告された。続けて三須会長から、予算等厳しいものがあるが、理事をはじめ皆で一丸となってサポートをすることの提案があり、賛同が得られた。

②U12 育成グループについて

渡辺常務理事から、U12 育成グループを事業本部・ホッケーファミリー未来部内に立ち上げ、今後U12に関わる部分については、事業を実施していくことが報告された。

③マスターズワールドカップについて

石川専務理事から、マスターズワールドカップが、10月18日～24日までの2週間、大井ホッケー場で開催されたことが報告された。

④日本スポーツ賞について

坂本事務局長から、読売新聞主催の日本スポーツ賞の推薦時期となり、全日本選手権の結果を踏まえて推薦者の検討を行うことが報告された。

- ⑤AHF 総会（10/15 開催）および FIH 総会（11/4-5 予定）について  
坂本事務局長から、AHF 総会・FHI 総会について、画面で資料を示しながら説明がされた。
- ⑥「表示灯杯」のご提案について  
坂本事務局長から、表示灯株式会社より提案を受けた全日本選手権大会における優勝チームへの「表示灯杯」の提供に関し、資料を示して説明が行われた。
- ⑦アスリート委員会について  
小野理事から、アスリート委員会の設置と活動内容、今後の委員会メンバーの選定方法について、資料を示して説明がされた。
- ⑧タレント発掘事業について  
実施責任者である馬場前理事に代わって坂本事務局長から、スポーツ振興センターの助成金対象事業である中学生年代のタレント発掘事業に関する報告が行われた。
- ⑨理事・功労者への感謝状について  
奥田好廣理事より、他団体では理事を務められた方や、競技団体への功労者の方の葬儀の際に感謝状をお贈りする場合がありますと聞いている。ホッケー協会でもそのような検討をしてはどうかとの意見が出された。

三須議長から業務執行理事会などで、協議を行いたい旨が提案された。

以上をもってすべての議事の審議を終了し、議長は 21 時 20 分、閉会を宣言した。